

令和6年度 事業所における放課後等デイサービス
自己評価結果(公表)

公表:令和7年3月31日

事業所名:多機能型児童発達支援事業所 森の子

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1	・長期休み時は、放デイと児発の教室を分けて活動している。・個室の必要な児童にも対応している。	子ども達の成長に合わせた訓練、学習、活動に取り組める環境設定を行っていきます。子ども達が安全に楽しく過ごせる空間作りを目指していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	10	0	・専門性を活かし、場面や状況に応じて配置している。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	・安全対策として、クッションやコーナーガード等を取り付け、フローリングには、ジョイントマットを使用し配慮している。	今後も利用される児童に合わせて環境設定を行っていく必要がある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	2	・朝礼や職員ミーティング、月1回の支援会議の中で、職員全員で話し合い決めている。	会議での決定事項が継続して上手く行えていないこともあるため、その都度、修正していく必要がある。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	・アンケート調査は年度末に実施している。評価を受け業務改善に繋げている。	ご家族の思いを理解し、職員全体で把握し、業務改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	年度末に法人HPIにて公開。	年度末に法人HPIにて公開。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	3	検討中	検討中
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	・法人内や外部の研修の機会を確保し、勤務内で参加できるよう調整している。・特に新人職員には、スキルアップに繋がるよう研修の機会を確保している。	今後も職員の学ぶ機会を増やし、スキルアップに繋げていく。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1	・アセスメントを行い、個人票を作成し、お子様とご家族の思いを中心に課題を抽出し、支援計画を作成している。	半年ごとのモニタリングを行い、お子様とご家族の思いを把握し、支援計画を作成に努めていく。課題の見直し等、ある場合は、その都度支援計画を見直ししていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	・森の子専用のアセスメントシート(個人用)を使用している。	標準化されたアセスメントシートの活用を検討していく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	・月初めに次月のカリキュラムを職員会議にて決めている。	毎日の職員ミーティングの際、子ども達の活動の振り返りを行い、その都度課題について検討していく。

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1	・職員会議を行い、子ども達が楽しく取り組めるよう意見交換しています。	デジリハを活用し、楽しめる活動を行っていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1	・職員会議を行い、子ども達が楽しく取り組めるよう意見交換しています。	今後も子ども達一人ひとりに合わせた活動内容や集団で楽しめる活動を固定化しないよう工夫していく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	子どもに合わせた、活動を子どもの状態を見ながら、無理のないように進めている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1	・午前と午後に時間を決めて職員ミーティングを行っている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	2	・支援終了後の当日は、送迎と勤務時間にばらつきがあるため、翌日の職員ミーティング時に行っている。	支援終了後の職員間の打ち合わせを、翌日の朝礼時に職員全員で行うようにする。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1	・福祉ものがたり(ソフト)を活用し、必要な項目を記録し、職員で共有している。	記録を一部の職員で行っているため、職員全員が記録を入力できるようにする。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	・6か月毎にモニタリングを行い、子どもやご家族の思いに応じて支援計画の見直し変更をかけている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援行っているか	10	0	ガイドラインに沿って実施するよう努めている。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2	担当者会議には、児発管と担当職員が出席している。会議前に、全職員で対象児童の情報共有を行っている。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	2	・学校との情報共有と連絡調整は、児発管が責任者となり、行っている。日々の学校との申し送りは、送迎担当職員が行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	2	・ご家族を通して連絡させて頂いたり、必要に応じて通院時同行させて頂き、支援に繋がっています。	子どもの状況に変化が見られる際は、主治医と連絡を図りながら支援行っていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	0	・対象児童の園での様子を伺ったり、情報共有と相互理解に努めている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	0	・子ども、ご家族が希望される際は、情報提供を行っている。	

関係機関や保護者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	・法人内に児童発達支援センターがあり、OTより助言をうけ、子ども達の支援に繋げている。	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	10	・法人内他事業所と異世代交流をする機会を設けている。	障がいのない子ども達との交流を図る、機会を作っていきたい。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	5	・管理者が自立支援協議会の部会委員として参加している。	職員が参加する機会を検討していく。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	・送迎時やお迎えの際、伝達している。連絡ノートやコドモン等を活用し情報共有している。	
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	6	・ペアレントトレーニングなどの支援は行っていないが、相談しやすい関係作りに努め、家族支援を心掛けている。	
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	・利用契約時に、行っている。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	・ご家族から相談があった際は、その都度対応し支援を行っている。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	10	・父母の会の活動や保護者会等は開催できていない。	ご家族からのご要望はあるので検討していく。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	・苦情については、職員間で共有できるよう記録し再発防止に努めている。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	4	・行事予定や運営変更等ある場合は、プリントやコドモン等を活用しお知らせしている。活動の様子は、法人のインスタで発信している。	定期的に会報等の発行を検討していく。
	③⑮	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	0	・鍵有りの書庫に保管して、児発管が鍵を管理している。	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1		
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	10	・今年の法人秋祭りは、コロナウイルス、インフルエンザの感染状況により中止になりました。	事業所としての行事を開催できるよう検討していく。	

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	3		保護者への周知を進めていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	4		定期的に訓練を実施し、保護者へ訓練状況をお知らせできるように努めていく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1	・地域の外部研修への参加と定期的に法人の研修を行っている。	研修の機会を増やし、職員の意識の向上を図る。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	・やむを得ずがないため記載していない。	身体拘束同意書にて安全のため使用することを説明、ご理解のもと支援計画に記載していく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	・食事を提供する前に、ご家族と打合せをし、アレルギーのある子どもには食器を別にし、栄養士の管理のもと、アレルギー専用メニューを提供している。・食事の場所を普通食とアレルギー食と分けている。	今後ご家族と情報共有を行うと共に栄養士と森の子職員で協力し安全な給食の提供に努めていく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	・ヒヤリハット発生時は、職員ミーティングなどで共有し、原因と再発防止について話し合いを行い記録を作成している。	

○ この放課後等デイサービス評価表は、放課後等デイサービス事業所の職員の方に評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」、のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。